

# パレット

～認める 支える 分かち合う 個性かがやく参画社会～



表彰式



講演会



宣言文唱和



入選作品の展示



オープニングアトラクション

## 【目次】

2ページ……クローズアップ「佐野市男女共同参画都市宣言記念式典・講演会」/日本女性会議2019の開催地が佐野市に決定!

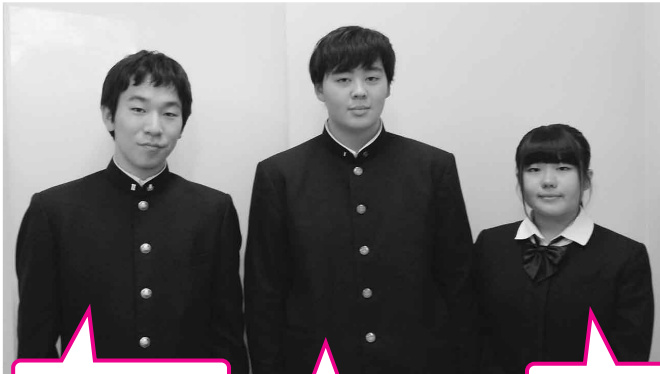
3ページ……「パレット賞」を受賞して～平成28年度男女共同参画推進事業者表彰「パレット賞」受賞事業者に聴く!～

4ページ……シリーズ「輝く女性」/働きたいママを応援します!/編集後記

【別紙】第12回佐野市男女共同参画に関する標語・作文表彰式

# クローズアップ

## 佐野市男女共同参画都市宣言 記念式典・講演会



■将来を担う若者に「男女共同参画」について聞きました！

男女がお互いの個性を認め支えあっていけるような社会にしていきたいです。  
(佐野高2年 新井隆太さん)

家事の手伝いができるような自分になりたい！  
(佐野東高1年 片柳貴裕さん)

子どもも育てて、仕事も続けられる佐野市になってほしい。パパが積極的に育児・家事に参加してくれる佐野市になってほしい。  
(佐野東高2年 渡辺佳奈さん)

■市文化会館で12月10日、「佐野市男女共同参画都市宣言記念式典及び講演会」が行われ、約900人が参加しました。佐野東高吹奏楽部の演奏や、小学生に募集した男女共同参画に関する標語・作文入賞者と都市宣言を記念したキャッチフレーズ最優秀受賞者の表彰式の後、「佐野市男女共同参画都市宣言」を全員で唱和し気持ちをあらたにしました。講演会では、立教大学教授の萩原なつ子さんが生き方、働き方の「多様性」について歌を交えながら講話、江戸落語初女性真打の古今亭菊千代さんが落語を披露し、その後二人のテンポの良いトークに会場は笑いに包まれました。わたしたちが男女共同参画について再認識することができた、すばらしい講演会になりました。



男女共同参画都市宣言啓発看板を市役所南側駐車場へ設置しました

おめでとうございます！

男女共同参画という言葉の本質を心に残りやすいフレーズで表現しました。

佐野高2年 新井隆太さん  
(メッセージ)

認める 支える 分かち合う  
個性かがやく参画社会

■最優秀作品

男女共同参画都市宣言を記念し、男女共同参画の推進にふさわしいキャッチフレーズを募集したところ、全国から31作品の応募がありました。

男女共同参画都市宣言  
キャッチフレーズ

## ■日本女性会議2019の開催地が佐野市に決定！

男女共同参画について考える「日本女性会議」が、2019年(平成31年)に佐野市で開催されることが決定しました。日本全国から集まった参加者が、男女共同参画の視点からさまざまな社会の課題について意見を交換し、解決策を考えます。



市庁舎の様子



提供：下野新聞社

# 「パレット賞」を受賞して

～平成28年度男女共同参画推進事業者表彰「パレット賞」受賞事業者に聴く！～

## ◇評価のポイント◇

- ・社内外の研修に参加できるよう機会を作っている。女性社員の発案で、女性のみ話し合いの場を設けた。
- ・育児等の制度を従業員に周知し、利用しやすい環境づくりをしている。
- ・現場の仕事を男女が得意な部分を出し合い、共同して仕事を完成させている。

## ナカダイテック株式会社 様

(大和町)

代表取締役 中田 裕久 さん



デザインリフォーム TAKUMI

坂田 梨江 さん

**Q. 「パレット賞」を受賞してどのように感じましたか？**

受賞したことで、今までより一層男女共同の視点で頑張っていくこと、身の引き締まる思いです。またスタッフ間での結束が強まったように思います。他の事業所さんも、もっと関心を持っていただきたいと思います。

**Q. 会社が両立支援や男女がともに働きやすい職場づくりを積極的に行っていることをどのように思っていますか？**

遠慮することなく、また気兼ねなく家庭と仕事の両立ができます。従業員の間でもお互いを思いやる気持ちができ、仕事においていい結果につながっていると思います。

**Q. 評価された中で、「特にこれー」と感じることは？**

仕事や休暇の取得など、上司や同僚になんでも言いやすい雰囲気があることです。とくに企画について上司に話しやすいことで、仕事への意欲が上がりま

**Q. 会社が労働環境を整えることについては？**

会社がいろいろ労働環境を整えてくれることによって、仕事がとてもしやすいです。特にわたしたち女性にとってありがたいことだと思います。



## 株式会社 マルヤ 様

(若宮上町)

代表取締役 浦野 敏子 さん

## ◇評価のポイント◇

- ・県の助成金を活用するなど、社外の研修に積極的に参加している。
- ・一般事業主行動計画を立て、残業削減に取り組んでいる。
- ・働き方を変えて働き続けられるような取組や社員間のコミュニケーションを大切にしている。
- ・従業員がシフト表をつくるなど、積極的に休暇の「見える化」を図っている。



クリーニング部

浦野 清美 さん

**Q. 「パレット賞」を受賞してどのように感じましたか？**

会社は生産性や、スピードだけでなくそこに働く人を育てていくところだという気持ちでやっていますので、そこを評価されたので受賞してうれしいです。

**Q. 会社が両立支援や男女がともに働きやすい職場づくりを積極的に行っていることをどのように思っていますか？**

スタッフの仕事の向き合い方に沿って、本人に合う作業を与えてもらえ、仕事をしながら自分が将来どうしたいかを考えながら働くことができ、いきいき仕事ができます。

**Q. 評価された中で、「特にこれー」と感じることは？**

会社はチームです。会社が環境を整えてくれるだけでなく、自分たちでシフト表をつくりほかのスタッフを支えるなど工夫しながら働いていきたいです。

シリーズ!

# 輝く女性

ジェイアールバス関東(株)

乗務員 おお たけ なつ み 大竹夏美さん



福島県郡山市出身。佐野市在住。  
乗務員歴7年。  
遠くは静岡県三ヶ日まで運転します。

わたしたちの東京方面への重要な交通手段となっている高速バスの女性乗務員さんにお話しをお聞きしました。

**Q. どうしてバスの乗務員になりたいと思っただのですか?**  
もともと車の運転が好きで、「好きなことを仕事にできれば楽しいだろうな」と思っていました。特にバスの乗務員は男性が多い職業なので、「それなら挑戦してみよう!」とこの職業を選びました。

**Q. どのくらいの女性が会社に勤めますか?**  
佐野支店では66人中女性は6人で、そのうち乗務員は1人です。また会社全体では男性乗務員は700人ほどいますが、女性乗務員は5人です。

**Q. まだまだ女性が少ないのですね。仕事で大変なことはありませんか?**  
雪道でタイヤにチェーンをつけたり、大きな荷物をトラックに積み込むのは大変です。また勤務時間が不規則なので体調管理には気を付けています。

**Q. 逆によかったことはありますか?**  
お客様から感謝のお手紙をいただいた

ことです。わたしの宝物です。

**Q. すてきなお話ですね。女性の視点で工夫していることかありますか?**  
笑顔で接客したり、アナウンスがわかりやすいよう工夫しています。

**Q. 働く環境はどうですか?**  
宿泊スペースに女性専用があるのはうれしいです。また研修も平等にあつて男女がともに働くための受け入れ態勢ができていると感じます。また、大型二種免許を持っていないくても採用試験に応募できる免許取得の助成制度もあります。

**Q. 働く側にとつてありがたいことですね。働く女性へメッセージを。**  
いろいろな分野で、女性の活躍の場や生き方の選択肢が増えるのは良いことだと思います。運転が好きなら、一緒に働きましょう!

毎日大勢の人の命を預かる仕事に誇りをもって向き合っていて、小柄でかわいらしい印象の中にも芯の強さを感じました。

## ◆働きたいママを応援します!

「もう一度働きたい」「子育てしながら働くにはどうしたらいいの?」など、再就職するための疑問や不安を持っているママをパレットプラザさのでは応援します。

**○再就職相談会(出張相談)**  
疑問や不安を相談しませんか?ハローワーク足利マザーズコーナーの相談員が相談をお受けします。

**日時** 3月10日(金) 午前10時~正午  
**会場** こどもの国  
**対象** 市内在住の女性  
託児有(無料)  
※事前予約をしてください。

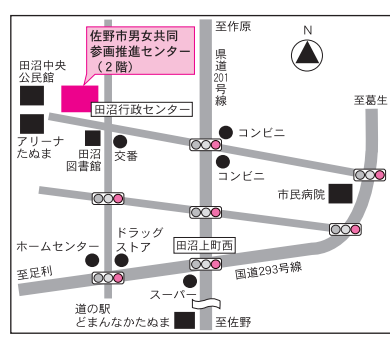


## ○関連図書の貸し出し

パレットプラザさのでは、働きたいママに役立つ図書の貸し出しをしています。貸出期間は2週間です。ぜひご利用ください。

- ・働きたいママの就活マニュアル 毛利優子/著(自由国民社)
- ・ママの仕事復帰のために パパも会社も知っておきたい46のアイディア NPO法人ファザーリング・ジャパンマザーリングプロジェクト/編(労働調査会)
- ・主婦40歳、復職めざします 現代洋子/著(株KADOKAWA)

**【編集後記】**  
男女共同参画都市宣言のキャッチフレーズに選ばれたのは男子高校生。女だから男だからという時代は過去のもの。若い世代をお手本に輝く、個でありたいですね。



**【編集委員】**  
阿部 陽子 今井美砂子  
岩永 秀彦 金子 庸三  
立川 久恵 中里 聖子

パレット 第15号【2017年3月発行】  
編集発行 佐野市市民生活部人権・男女共同参画課  
〒327-0398 栃木県佐野市田沼町974-3  
電話 0283 (61) 1140 FAX 0283 (61) 1142  
E-mail: jinkendanjyo@city.sano.lg.jp

男女共同参画に関する身近な情報や、市内で活躍する女性の情報をお寄せください。また情報紙「パレット」についてのご意見、ご感想をお待ちしております。